

クラブ対抗戦の実施について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今後のスケート競技の発展とオリンピックでの団体戦導入によるカップル競技強化の観点から、幣連盟主催の大会において、クラブ対抗戦の実施を検討しております。つきましては、以下の要領にて実施を試みますので、各クラブ所属選手の皆様にはご参加を賜りたく、宜しくお願い致します。

記

1. プレ実施大会：2013 スプリングトロフィー

2. 対象クラブ： 1. 東京都スケート連盟への登録団体。(練習リンクではありません。)
2. 男子・女子・ペア・アイスダンスの4カテゴリーの内、以下の2つの要件を満たしたクラブ。
- ①男子または女子の少なくともどちらかに選手が出場
 - ②ペアまたはアイスダンスの少なくともどちらかにカップルが出場

*カップル競技に対する所属クラブ

どこの所属クラブとして出場するかを申込み後申告すること。その申告したクラブ所属のカップルとして取り扱う。

*シングルとカップル競技に同一選手が重複して出場してよい。

*今回は女性同士も可能。

3. 対象クラス： プレ実施大会において、クラブ対抗戦の専用クラスは設けない。通常開催する中で、以下のクラス対象とする。

男子と女子・・・ジュニアクラス (ISU ジュニア課題)

アイスダンス・・・パターンダンスクラス (課題は6を参照)

ペア・・・ペアクラス (課題は7を参照)

*アイスダンスとペアは、ジュニア出場可能年齢以下であれば年齢は問わない。

4. クラブ対抗戦の対象となる選手：対象クラスにおいて、以下の通り。

男子と女子・・・所属クラブの中で獲得した得点の上位2名

アイスダンス・・・申告した所属クラブの中で上位2組

ペア・・・申告した所属クラブの中で上位2組

5. 順位の算出方法：

- ① 対象クラブを選出。
- ② 男子と女子は、年齢別クラスは関係なく、所属クラブごとに、各選手の得点の上位2名を選出する。
- ③ 対象となる選手(組)を、各カテゴリーごとに獲得得点順に並べ替える。
- ④ 各カテゴリーの1位の選手(組)に対して、15ポイントを与え、以下1ポイントずつ減らした得点を与える(16位以下がいる場合は、0ポイント)
- ⑤ 選手(組)に与えられたポイントをクラブごとに合算する。
- ⑥ 合計したポイントを大きい順に並べて、クラブの順位とする。
同じポイントになった場合は、同順位とする。
- ⑦ 上位3位のクラブに対して、賞状を授与する(後日各クラブの登録住所へ送付いたします)。

6. アイスダンス・・・パターンダンスクラス課題（キーポイント判定なし）

4 シークエンスの課題から選択すること。例えば、下記の課題。

- ① フォーティーンステップ ②フォックストロット ③スターライトワルツ
④ クイックステップ ⑤シルバーサンバ ⑥アルゼンチンタンゴ

＊第一プレリミナリーからプレブロンズまでのパターンダンス課題でも良い。

7. ペア・・・ペアクラス課題

採点するプログラム・コンポーネンツ：スケーティングスキル・パフォーマンス

レベル判定：Bで固定。

プログラム構成は以下の通りとする。

演技時間：3分±10秒

- a) リフト2つ グループ1（わきの下を支えるもの）、グループ2（腰を支えるもの）から選択

＊片腕ホールドは不可。今回は回転数を問わない。

- b) ソロ・ジャンプ2つ（1回転または2回転）

- c) ソロ・スピン1つ（足換えなし・姿勢変更は任意）またはペア・スピン1つ

- d) 任意のピボット・フィギュア1つ（デス・スパイラル不可）

- e) 1つのコレオグラフィック・シークエンス。少なくとも1つのスパイラル姿勢（3秒間）を含むもの。

＊今回はシングルに近い形での課題設定にしております。リフトされるパートナーの体全体を、支えるパートナーの頭より上に上げてはいけません。

以上。